

平成19年度予算 施策別概要

523 住民参画による景観まちづくりの推進

52301 美しい景観づくり (県土整備部)
52302 住民参画のまちづくり (県土整備部)

(主担当部：県土整備部)

< 施策の目的 >

(対象) 地域住民、市町、県が

(意図) 地域の個性を生かし、魅力ある美しい生活空間を備えた景観まちづくりを参画と協働で進めている

< 施策の数値目標 >

施策目標 項目 (主指標)	県民の参画と協働により景観まちづくりや社会資本整備に取り組んだ地区数	目標値	2010	120地区
			2007	87地区
		現状値	76地区	

県民の参画と協働で景観まちづくりや社会資本整備を実践した地区数

県の取組 目標項目 (副指標)	市町、県が制定した景観に関する条例等の件数	目標値	2010	29件
			2007	22件
		現状値	20件	

< 現状と課題 >

- ・ 地域の自然や歴史・文化に根ざした美しいまち並みや良好な景観に対する県民の意識が高まりつつある中、平成17年6月に景観法が全面施行されました。このため、県は景観法に基づく景観行政団体として、広域的な行政主体の立場から、長期的、総合的視野に立った「三重県景観計画」を策定し、景観づくりの目標や基本方針、景観計画区域内における行為の制限の基準などを定めるとともに、平成25年の御遷宮に向けて県内外から多くの来訪者を迎える中で、「三重県景観計画」に基づく取組を着実に実施するなど、県民や市町と共に、美しい景観づくり、景観を生かしたまちづくりを県内全域で展開していくことが求められています。
- ・ 地域の個性を生かした、魅力ある景観まちづくりを進めるためには、景観づくりとともに、まちの骨格を構成する社会資本整備においても、県民の創意工夫やニーズを反映させるなど、県民の参画と協働による取組を広く実施していくことが必要となっています。

< 平成19年度の取組方向 >

広域的な行政主体として、長期的、総合的視野に立った「三重県景観計画」の策定や運用開始に向けた取組を進めるとともに、屋外広告物対策を進めます。

県民や行政職員の景観づくりに対する意識の高揚と普及啓発および市町や地域が中心となって行う様々な景観形成施策を支援します。

地域固有の風景や歴史的なまち並みなど美しい景観で地域の魅力を向上する「街道文化」に着目し、三重県内の街道を軸とした地域において、地域住民と市町が協働でみえの文化力を生かした「住んでよし、訪れてよし」の景観まちづくりを進める中で、まちの骨格を構成する道路や河川などの県有施設における修景整備などのハード施策として景観に配慮した公共事業を実践します。

社会資本整備の構想から維持管理までの各段階において、県民との情報共有や対話、協働による取組を進めるため、社会資本整備の制度内容や工事状況などの情報を県民へ情報発信するとともに、行政職員、県民に対して協働に関する普及啓発、研修、住民参画による取組に対する支援を行います。

<主な事業>

(新)(重)みえの景観計画推進事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 千円 9,801千円

事業概要：「三重県景観計画」の着実な推進と、景観に大きな影響を与える行為を対象とする届出制度の円滑な運用をはかるため、景観計画の解説書や景観形成を推進するための色彩に関するガイドラインなどの整備を進めます。

みえの景観づくり推進事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 3,601千円 2,450千円

事業概要：景観シンポジウムやセミナーの開催などにより、県民や行政職員の景観づくりに対する意識の高揚と普及啓発を行うとともに、景観アドバイザーの派遣などにより、市町の景観条例や景観計画の策定を支援します。

(重)(舞)景観まちづくりプロジェクト事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】

予算額： 470,000千円 100,000千円 *

事業概要：個性豊かで魅力ある景観まちづくりを推進するため、三重県内の歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域において、地域住民と行政の協働により、それぞれの地域資源を利活用した景観やまち並みを創造するとともに、まちの骨格を構成する道路や河川などの県有施設において修景整備などのハード整備を実施します。

住民参画の県土づくり推進事業【基本事業名：52302 住民参画のまちづくり】

予算額： 4,557千円 4,075千円

事業概要：住民満足度の高い社会資本整備を展開していくため、地域住民との対話や意見交換の場づくりを行うとともに、住民参画を担える行政職員を養成していきます。また、東紀州地域などにおいて、地域住民、市町が主体のまちづくりを支援していきます。